

南アルプス市シンボル選定委員会
第2回選定委員会 会議録

1 日 時

平成30年3月5日（月）午後1時30分から午後3時30分

2 場 所

南アルプス市役所3階大会議室

3 出席者（委員）：出席委員15名

（事務局）：総務部 総務課

4 次 第

（1）開 会

（2）委員長あいさつ

（3）南アルプス市の風土・動植物等歴史について

－ 文化財課より説明 －

（4）前回の確認事項

（5）議 事

①募集内容について

②選考基準について

③決定方法について

④第3回選定委員会の日程について

⑤その他

（6）その他

（7）閉 会

5 議 事

○前回の確認事項

確認事項の資料に基づき説明

議事（1）募集の内容について

○説明：事務局

- ・資料により説明

○質問・意見等

【委 員】：広報の掲載記事には、シンボルの募集目的を入れていただきたい。
また、周知方法については、SNSを活用できるとのことだが、
ツイッターについてはいかがか。

【事務局】：ツイッターでの情報発信は、難しいと聞いている。委員の皆さん
の中でツイッターのアカウントをお持ちの方は、情報発信していただ
きたい。

【委 員】：個人のアカウトを使って、情報を拡散していくことはよいか。

【事務局】：お願いします。

【委 員】：広報の原稿案の中に「応募用紙について」の記載があるが、この
ハガキのことを示しているのか。そうであれば応募ハガキである旨
を明記すること、また、切り取って使用する旨の記載をしていただ
きたい。

【事務局】：そのようにする。

【委 員】：中段に応募用紙の定義があるので、応募方法の近くに記載した方
がよいのではないか。

【事務局】：その通りする。

【委 員】：先ほどHP上に入力フォームを作成できると伺ったが、それでも
ダウンロード用の応募用紙を配布する必要があるか。

【事務局】：いろいろな状況を想定し、応募用紙を入手する手段をできるだけ
多く設けておきたいので、HPでの配布も考えている。

【委 員】：その他にコミュニティバスへの設置等もよいかと思う。

【委員長】：応募箱や周知ポスターの設置も行えれば、さらに良いと思う。

議事（2）選考基準について

○説明：事務局

- ・集計が出た段階ですぐに選考に入れるように、あらかじめ選考基準を定めていきたいと思い提案する。

○質問・意見等

【委員長】：前半の文化財課の説明を聞いて、改めて北岳は南アルプス市の象徴として素晴らしいと感じました。

ちなみに北岳は麓から頂上まで南アルプス市に所在しているのか。

【委員】：北岳は麓から頂上まですべて南アルプス市である。

【委員長】：では、南アルプス市の象徴ということでもいいですね。

【委員】：シンボルの候補を事前に挙げておくことも必要ではないか。

（鳥・その他についてはどのようなものがあるのかわからない人が多いと思われるため。）

【事務局】：誘導につながる恐れがあるので難しい。

【委員】：市に生息していないものを挙げることはないと思うが、せめて、市に生息しているもの（特に鳥）を出してもらわないと応募する人もわからないと思う。

【委員】：選んだ理由を書くので、候補を挙げる必要はないと思う。

【事務局】：すべての項目に応募しなくてもいいので、例えば「鳥」は空欄でも大丈夫である。

【委員長】：只今、2つの案が提案されが、「候補を示す」「選考理由を書くので候補を示さない」のどちらがよろしいか。

【委員】：選考理由を書く必要があるので、こちらから候補は示さなくてよいではないか。応募する方もある程度、勉強すると思う。学校の授業でも取り扱ってもらえればありがたい。

【委員長】：候補は示さず、選考基準についても事務局案の通りとする。

議事（3）決定方法について

- ・表記方法の取り扱いについて
- ・木と花の結果が同じ場合の取り扱いについて
- ・応募者が重複した場合の取り扱いについて
- ・「その他」の取り扱いについて

【事務局】：選考方法については、①単純に応募総数にて決定する。

②応募総数の多い上位3点の中から委員会で選考する。

というような決定方法が考えられる。

○質問・意見等

【委員】：表記については、図鑑等で正式名称を調べて、正式なものを採用していくということでもよいと思う。また、決定方法については、上位3候補を投票により選んでもよいのではないか。

【事務局】：投票は、公表スケジュールにおいて、時間的に難しい。

【委員】：例えば「○という名称」にも多くの種類があるので、仕分けは、非常に手間がかかる。

【事務局】：募集時期により、非常に多くの応募があると予想される。

そのため、集計が終わる前に決定基準（分類）を決めていただきたい。

【委員】：旧町村の木や花等には、応募者の強いこだわりを感じる。

その「こだわり」をどこまで反映させるのかは、考えておく必要がある。

この2つは事前に決定しておかなければ、選考の段階で混乱することになると思う。

【事務局】：まず総称で選考し、その後、「名称1」「名称2」「名称3」等の個別の名称を選考するような方法はいかがであろうか。

【委員長】：事務局は集計の段階で大分類・中分類に分けて集計するように、お願いする。

【委員】：単純に応募数だけで判断するのではなく、選定理由も加味した中で決定していただきたい。

【委員長】：選定委員会の中で、理由をつけて選考していくということで意見を集約する。

議事（４）第３回選定委員会の日程について

平成３０年６月の最終週で調整させていただきたい。

議事（５）その他

【委員】：応募者への記念品のプレゼントについては、どのようなものを考えているか。

【事務局】：選定された花の種や木の種等をプレゼントしようと考えている。
(広めていくことも含めて)

【委員】：シンボル決定後にどのような形で広めていく予定か。

【事務局】：市制施行１５周年記念の時に植樹セレモニーを行う等考えている。

6 その他

7 閉会

以上